

# 令和3年度 社会福祉法人荒茅福祉会 事業報告書

## 【 法人本部 】

### 1. 役員

- 評議員 4名（任期 平成29年4月1日～令和3年6月開催の定時評議員会終結の時まで）  
曾田敏信・曾田俊彦・曾田耕平・前島 豊
- 評議員 3名（任期 令和2年2月5日～令和5年6月開催の定時評議員会終結の時まで）  
安達富治・渡部秀治・藤江恵子
- 評議員 4名（任期 令和3年6月14日～令和7年6月開催の定時評議員会終結の時まで）  
曾田俊彦・曾田耕平・原 雅彦・大野啓司

#### ○評議員選任・解任委員 5名

（任期 平成2年6月15日～令和6年6月開催の定時評議員会終結の時まで）

故曾田和司・曾田康敬・曾田政則・伊藤 宏・渡部智子

（任期 令和3年3月26日～令和6年6月開催の定時評議員会終結の時まで）

原 修三

事務担当者 : 藤江めぐみ

- 理事 6名（任期 令和元年6月17日～令和3年6月開催の定時評議員会終結の時まで）  
理事長：川上雅文、理事：川上賢一、布野正吾、品川雄太、宇京 稔、藤江めぐみ  
（任期 令和元年6月17日～令和3年6月開催の定時評議員会終結の時まで）  
理事長：川上幸博、理事：川上賢一、布野正吾、品川雄太、川上雅文、藤江めぐみ  
（任期 令和3年6月15日～令和5年6月開催の定時評議員会終結の時まで）

- 監事 2名（任期 令和元年6月17日～令和3年6月開催の定時評議員会終結の時まで）  
曾田政則、伊藤 宏  
（任期 令和3年6月15日～令和5年6月開催の定時評議員会終結の時まで）  
曾田政則、伊藤 宏

### 2. 荒茅福祉会の方針

- ① 荒茅福祉会の健全運営
- ② 地域町内との親密なる連携
- ③ 長浜社会福祉協議会及び長浜コミュニティセンターへの協力

荒茅福祉会は令和3年度上記の方針のもと、5回の理事会（うち2回はコロナの為書面決議）を開催した。また、長浜社会福祉協議会及び長浜コミュニティセンターとも密接な連携をとり健全運営を図ってきた。

一昨年度より役員は評議員7名、理事6名、監事2名、評議員選任・解任委員5名で構成されていて、施設長・主任保育士以外の評議員・理事・監事・評議員選任・解任委員は長浜地区から選出されている。令和3年度の理事会は、出席状況もよかった。

理事長が参加予定の（県）理事長会主催の先進地視察研修や市・県の理事長会は、新型コロナウイルスの為に全て中止となった。また、県の監事研修には、1名参加し研鑽を深めた。

また、理事・監事・評議員の保育園行事等への出席は、自粛してもらった。

・年間の理事会、研修会、行事参加等については、次のとおりでした。

令和3年度 荒茅福祉会 【理事会・研修会・行事】一覧表

月 日	会 議 名	内 容
4月1日	入園・進級のつどい	園長（理事長） 職員
5月20日 5月21日	監査会（会計） （保育・給食）	曾田監事 伊藤監事、理事長（園長） 藤江主任 板垣
5月28日	第1回理事会	・理事長の職務執行状況の報告 (1) 令和2年度 事業報告及び計算書類並びに財産目録の承認の件 (2) 次期役員候補者について (3) 令和3年度 評議員会の召集について (4) インターネットバンキング利用規定など
6月14日	第1回評議員会 （書面決議）	(1) 令和2年度事業報告及び決算書類と財産目録の承認の件 (2) 理事・監事 承認の件
6月15日	第2回理事会	(1) 理事長の承認の件
10月2日	運動会	（西部体育館） 役員5名参加
10月29日	第3回理事会	・理事長の職務執行状況の報告 ・実地指導監査の報告 (1) 第2回補正予算の件 (2) 規定の変更、追加について（就業規則、経理規則、クレジット カード取扱規程等） (3) 評議員選任・解任委員会の事後処理のための職員の選定について
12月 日	社会福祉法人監事研修	監事1名参加、於：松江合同庁舎講堂
12月24日	クリスマスお楽しみ会	新型コロナ禍の為、役員・保護者も招待せず
R4年		・理事長の職務執行状況の報告
1月31日	第4回理事会 （書面決議）	(1) 令和3年度 第3回補正予算（保育園）の件
2月26日	生活発表会	理事長参加
3月19日	卒園式	新型コロナの為、職員保護者のみの出席
3月30日	第5回理事会 （書面決議）	(1) 令和3年度の第3回補正予算（保育園）の件 (2) 令和4年度の事業計画の件 (3) 令和4年度の当初予算の件 (4) 規定の変更、追加について（給与規定） (5) 令和3年度荒茅保育園の自己評価の件

## 【 荒茅保育園 】

### 1. 保育方針

家庭や地域社会のニーズに応え、望ましい環境のもと、健康で明るく楽しい集団生活を営ませ情  
操豊かな人間形成の芽生えを培う。

- (1) 心身ともに健康で明るくたくましい子どもに育てる
- (2) 自分から積極的に活動しようとする意欲を育てる
- (3) 友達との遊びを通して温かい心情を育てる

保育目標 ～いきいきとした子どもをめざして～

- (1)元気な子ども                      (2)友達となかよく遊べる子ども    (3)自分の要求が言える子ども
- (4)ものを大切に作る子ども    (5)根気よく頑張る子ども

2. 利用定員 80名      ・ ・      令和4年3月の利用子ども数 98名

### 3. 入所状況

#### 令和3年度 園児数

年齢区分 クラス名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0才児 つくし	4	5	5	5	5	6	8	9	9	9	9	9	83
1才児 すみれ	15	16	16	16	16	16	16	16	16	17	17	17	194
2才児 ちゅうりっぷ	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
3才児 もも	17	17	17	17	17	17	17	17	17	18	18	18	207
4才児 ゆり	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
5才児 たんぼぼ	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
合計	90	92	92	92	92	93	95	96	96	98	98	98	1,132

4. 利用者等利用料収入（公費・副食費補助金） …… 合計 1,015,500円  
補助金事業収入 …………… 合計 6,112,900円 (円)

障がい児保育補助金	864,000
一時預かり保育事業費補助金	2,676,000
いきいき保育事業補助金	889,540
延長保育補助金	300,900
保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	482,460
新型コロナ対策関連事業各種	900,000
看護師配置費補助金	0
地域活動推進事業補助金	0

令和3年度 一時預かり保育 利用児童数

	利用人数と時間		利用料 (円)		
	4 h未満	4 h超	4 h未満	4 h超	合計
4 月	0	0	0	0	0
5 月	0	0	0	0	0
6 月	2	1	1,800	1,800	3,600
7 月	0	6	0	10,800	10,800
8 月	0	0	0	0	0
9 月	2	4	1,800	7,200	9,000
10 月	0	7	0	12,600	12,600
11 月	0	6	0	10,800	10,800
12 月	0	6	0	10,800	10,800
1 月	0	0	0	0	0
2 月	0	0	0	0	0
3 月	0	0	0	0	0
合計	4	30	3,600	54,000	57,600

5. 概要報告

保育方針のもと、保育課程、保育目標を作成し、各年齢児クラスが、年間計画、月案を作成し週案日誌等で日々の保育を振り返り反省し保育を行っている。年度当初から、新型コロナウイルス感染拡大を受け、当園の保育にも様々な制限を設けての活動となった。感染予防に追われた一年間であった。園児・職員以外は、保護者においても玄関までの入室制限をしており、地域に密着した保育というわけにはいかなかった。

また、毎月、職員会、給食会議、チーフ会などを開催しているが行事等については、何度も細かく検討し職員間の連携も綿密に行っている。職員はローテーションで勤務しているが、毎朝、朝礼を行い、日々の連絡事項の確認をし、全職員に周知するよう連絡体制をとっている。

令和3年度の途中からの入所もあり、当園においても待機児童解消の為に多く受け入れを行った。また、気になる子ども（発達促進児）達も受け入れており、保育士1名を担当させ、場面によっては個別の指導をし、配慮して指導にあたった。また、ケース会議を開いて、園内職員で意思統一を図ったりして指導に当たるようにした。

環境的には自然に恵まれている当園であるので、日々の散歩や園外保育で、自然とのかかわりを大切に、四季折々の季節の変化を五感で感じ、豊かな心情を育てていけるような保育を心掛けた。園周辺は、道路の整備に伴い交通量も増えつつあるので、園外に出る時は安全面に十分注意して日々の保育に取り組んだ。

当園の大きな行事等は、新型コロナの為に縮小中止することが多かったが、夏祭りやクリスマス会等の大きな行事は、保護者の人数制限をしながら進めたが、全てにわたりスムーズに行うことができた。また、地域特産のブドウ出荷式や長浜コミュニティセンターの行事(地区体育祭、産業文化祭等)なども軒並み中止となった。

保健衛生については、新型コロナウイルス感染予防のため、玄関外で消毒をしてもらっての入室とした。毎朝、全園児は、家庭で検温をしてもらい連絡ノートに必ず記載して登園してもらった。その際0・1・2歳児は朝食等も記載してもらい、園児のその日の状況を把握するようにして、健康管理に努めた。保育室では衛生管理に努め、電解水生成装置の水を使い拭き掃除に努め、夕方の掃除、除菌衛生の為に補助員1名を雇い入れて消毒にあたった。うがい手洗いの徹底や、家庭との連携のもと、体調の変化があるときは、早めの対応に努めた。冬場にインフルエンザに罹患するものは、職

員を含め一人もいなかった。日々の欠席状況は感染症情報システムに毎日入力するようにした。また保健便りを毎月保護者に配布した。

#### 6. 行事関係 省略

#### 7. 職員の体制（R3年3月現在）合計 26名

- ・園長1名 ・主任保育士1名 ・副主任保育士3名
- ・上記以外の保育士11名 ・短時間保育士4名
- ・栄養士調理員1名 ・調理員1名 ・短時間調理員1名
- ・短時間看護師1名 ・短時間事務員1名 ・短時間補助者1名

#### 8. 職員会議、給食会議、チーフ会議 月1回開催

#### 9. 安全管理

- ・避難訓練、消火訓練は、年間計画に基づき月1回実施。
- ・総合避難訓練年1回
- ・避難訓練を行った際には、各クラスで反省をし、次につなげるようにしている。
- ・園舎、園庭、遊具の安全チェック月1回実施。
- ・危険な場所など気付いた点についてはそのつど改善した。
- ・親と子の交通安全教室は中止したが、9月の秋の交通安全週間の初日に、長浜3保育園で、合同の交通安全教室を行った。
- ・春と秋の交通安全週間には玄関に保護者代表と職員が立ち、シートベルトの着用等交通安全に関する啓発活動を行った。
- ・年長児においては、就学前には親子で通学路を歩いてもらい危険な場所はないか点検確認を行った。

#### 10. 健康管理

職員の健康診断（年1回）並びに検便（毎月）の実施

園児の健康診断（11月4日・3月24日） 歯科検診（6月3日）

園舎・害虫駆除（7月11日）

- ・プールの水質検査実施

#### 11. 保育士の質の向上

県内外の研修が新型コロナの為にほぼ中止となった。その代わりに皆でzoomの研修を園内で受けて自己研鑽に努めた。また、幼児教育センター・島根大学より講師を招いて、講演を聴いたり公開保育をとおして、日々の保育について振り返り見つめ直した。

また、1年間の研修の成果として実践収録を作成した。県内外研修の出張記録を巻末に収録している。

#### 12. 特別保育事業（補助金による事業内容）

（一時預かり保育事業） 「定款 第1条（1）第二種社会福祉事業 ロ 一時預かり事業の設

置運営」に則り、在宅保育をしている方の一時保育の希望に応えるよう努めた。

（延長保育）保護者の日々の要望にも応えながら行った。

（地域活動推進事業）世代間交流や異年齢児交流事業の市の補助金は、なくなった。

☆世代間交流事業 … 敬老会・劇団公演観劇は、コロナの為に中止した。

- ・とんどさんについては、保育園児のみで実施した

☆異年齢児交流事業 … 異年齢児交流としては、コロナ対策の為に実施できなかったが、長浜3園の年長組合同での音楽鑑賞会を行った、。

### 13. 保護者との連携

日常の保護者とのかかわりの中で信頼関係を築き共通認識のもとで保育をするように心がけた。  
以下の事で連絡をとりあった。

- ・送迎時の連絡
- ・園だより、クラスだより、連絡ノート、ホワイトボード、緊急メール
- ・個別懇談、懇談会
- ・ホームページを毎月更新して、園内の活動の様子を積極的に公開した。

### 14. 給食に対する取り組み

年間計画を立て毎月1回、献立会議を開催した。離乳食、アレルギー食等については、保護者との連携のもと、医師の診断書で個々に対応をした。

- 1) 保護者試食会・つくし組離乳食教室 6/17 「だしで味わう和食の日」11/24  
ねらい：給食（和食）の味付けを味わってもらう。  
来園してもらい、だしの味を味わってもらった。その後、給食担当者からのミニ講演、話し合いを行った。
- 2) 野菜の下処理・・・3歳児以上  
ねらい：食材に実際に触れ、食べることに関心を持ってもらう。
- 3) クッキング・行事食 — 3歳児以上  
ねらい：クッキングを通して、伝統的食文化を伝える。行事を楽しむ。

### 15. 保幼小の連携

- ・保幼小交流の日(10月)……中止  
(長浜小学校区保幼小連携推進テーマ) ○元気なあいさつ返事ができる子に  
○気持ちよい言葉遣いができる子に

### 16. 浜中校区での取組

- ・浜山中学校区で浜山中校区連携教育を推進する会を1回行った。  
(浜山中学校区保幼小中校区連携教育:めざす幼児児童生徒像)  
は・・・一励まし合って共に伸びる子  
ま・・・学び合いながら高めていく子  
や・・・やりとげる心と力をもった子  
ま・・・学んだことを生活に生かす子
- ・浜山中学校区保幼小中で、『幼児・児童・生徒の姿』の一つとして『あいさつのできる子』の育成をめざし、あいさつ運動に積極的に取り組んだ。健康教育部会での取り組みでノーメディアデーなどにも取り組んだ。

### 17. 公益事業・・・なし

### 18. 収益事業・・・なし

## 【 荒茅学童クラブ 】

### 1. 開所日・閉所日

平日(月曜から金曜)…放課後～18:00※小学校から歩いて荒茅保育園まで向かう。

土曜日 …荒茅保育園の土曜開所日

春・夏・冬休み …8:00～18:00 ※小学校の臨時休校日(運動会、学習発表会の行事の代休等)  
18:30まで延長保育あり (10分/100円)

### ○閉所日

土曜日…年間5日程度日曜日・祝日、国民の休日、盆(8月12日～8月15日)、年末年始等  
別紙…開設カレンダーのとおり

### 2. 利用者の負担金 10,000円/月額

児童1人あたり : 内訳は保育料7,000円(二人目以降6,000円) おやつ代等3,000円

### 3. 保険

学童保育賠償責任事業保険に加入している。

### 4. 通常の流れ

#### 【平日】

14:30 児童受入体制完了  
15:00 下校・登所  
当所後の活動の流れ  
おやつ提供  
自主学習タイム(宿題等)  
自由活動  
17:00 お片づけ、掃除  
17:30 帰宅準備  
18:00 終了  
延長利用  
18:30 閉所

#### 【土曜日・学校休業日】

8:10 児童受入れ開始・登所  
9:00 ラジオ体操(長期休暇時)  
9:15 オリエンテーション  
9:20 自主学習タイム(宿題等)  
10:15 テーマ活動・制作活動  
12:00 ☆昼食☆  
13:00 テーマ活動・制作活動  
15:00 おやつ  
自由活動  
16:45 お片づけ、掃除  
17:30 帰宅準備  
18:00 終了  
延長利用  
18:30 閉所